

作成日： 2025年 8 月 1 日

これまでに子宮体癌の疑いで MRI検査を受けた患者さんへ 【過去の画像、診療情報の臨床研究への使用のお願い】

順天堂大学医学部附属順天堂医院放射線科では「婦人科MRIにおけるT2シャインスルー抑制を用いた拡散強調画像と従来法の診断能の比較」という研究を行っております。この研究は、MR画像で子宮肉腫と子宮筋腫を区別することを主な目的としています。そのため、過去にMRI検査を受けた患者さんの画像、カルテ等の診療情報を使用させていただきます。

- 1.この研究の対象となる患者さんは、子宮筋腫あるいは子宮肉腫を有する方で、2021年12月25日から西暦2025年7月31日の間にMRI検査を受けた方です。
 - ・利用させていただく試料：MRI画像
 - ・利用させていただく診療情報：診断名、年齢、性別、月経情報、身体所見、ホルモン治療歴、組織型。
 - ・収集期間：2021年12月25日～2025年7月31日
 - ・試料・情報の管理責任者：順天堂大学医学部附属順天堂医院（研究責任者：大宮慶恵）
- 2.この研究は順天堂大学医学部医学系研究等倫理委員会の承認および研究機関の長の許可を受け、以下の期間で行われます。
 - ・研究実施期間：研究実施許可日 ～ 2027年12月31日
- 3.過去の試料や診療情報を使用する研究であり、新たな検査や費用が生じることはなく、また、使用させていただいた患者さんへの謝礼等もありません。
- 4.患者さんの情報は、個人を特定できる情報とは切り離した上で使用します。また、研究成果を学会や学術雑誌で発表しますが、患者さん個人を特定できる個人情報を含みません。
- 5.この研究の結果、特許などの知的財産が生じる可能性もございますが、その権利は大学・研究者に帰属し、あなたには帰属しません。
- 6.この研究は、放射線科の研究費によって実施しておりますので、外部の企業等からの資金の提供を受けておりません。研究者が企業等から独立して計画し実施することから、

特定の企業が研究結果および解析等に影響を及ぼすことはありません。また、本研究の責任医師および分担医師には開示すべき利益相反はありません。

この研究の研究責任者および研究者は、「順天堂大学医学系研究利益相反マネジメント規程」および「人を対象とする医学系研究に係る利益相反に関する標準業務手順書」に従って、順天堂大学医学部医学系研究利益相反マネジメント委員会に必要事項を申請し、その審査を受けています。

7. 本研究は以下の体制で実施します。（この研究は当院のみで行う自主研究です）

順天堂大学医学部附属順天堂医院（研究責任者：放射線科 大宮 慶恵）

＜既存試料・情報のみを収集し提供する機関＞

該当なし

＜研究協力機関＞

該当なし

＜委託機関＞

該当なし

この研究は「人を対象とする生命科学・医学系研究に関する倫理指針」の規定により、研究者等は、患者さんからインフォームド・コンセント（説明と同意）を受けることを必ずしも要しません。そのため同意を取得する代りに対象となる患者さんへ向けホームページで情報を公開しております。

この研究の対象となる患者さんで、ご自身の試料・情報は利用しないでほしい等のご要望や、研究に関するご質問がございましたら、大変お手数ですが【お問い合わせ先】までご連絡ください。なお、試料・情報の利用についてご了承いただけない場合でも、今後の治療などに影響することはありません。

【お問い合わせ先】

〒113-8431 東京都文京区本郷 3-1-3 順天堂大学医学部附属順天堂医院 放射線科

電話：03-3813-3111

担当者の所属・氏名：放射線科 大宮慶恵